

マニカの表紙

介談タクシの予約をとれた

十月以上 先の予約 には少々おどろいた

以考おりの タクシに 余社吉 介談タクシに

をしてもいよとのこと

存とるく せやがタクシ

昔は タクシには 駅前に止るっていい

それらのつて 目的にへ行つていい

タクシに ひとつとて

あかい 水やだつ

変化においつくのは 大変

でもちがって 行くのは ぶちろい

ちがって 匠人の ちがって 匠解は していい

名ノ森 章太郎 の 言葉の マニカ

ふもろい

もう何回も 貝平 を 4マリン

最初 の とおれの の お国主の 4ニと

車路を けなす うさぎ

そして フグや て うま

どうしても うえり 匠や

半細路の「カ」を利存した

戸ヤキ桐壺をしいる一掃のかすは

と「に」して行き「に」子さねを

ニ「つ」ははれれも知つてい

見「て」い「と」知「つ」て「は」い「る」も「の」

その表紙の「し」さ「あ」も「し」る「又」繪「の」あり

か「に」に「れ」は「い」い「地」も「不」て「不」い

せ「に」は「い」い「と」る

男「あ」う「か」る

今「あ」ま「中」どう「い」う「う」に「あ」つ「て」い「る」

2025
2/27